

## 設置マニュアル

### Installation manual

---

**冷凍冷蔵庫**  
**SBSes7155**  
**SBSes7353**

- 人への危害、財産の損害を防止するため、本書に記載されている事項を必ずお守りください。
- 設置、及び施工において、本書に従わなかったために生じた故障・事故などについては責任を負いかねます。

お客様による設置工事は危険です。建物を傷めたり、ケガの恐れがあります。  
据付設置は必ずお買い求めの販売店までご依頼ください。

# 安全上のご注意

必ずお守りください

- 本手順書では、人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
- 設置及び施工において、本手順書に従わなかったために生じた故障・事故などについては責任を負いかねます。

誤った使い方をしたときに生じる内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。



**警告**



**注意**

「死亡や重傷を負うおそれがある」内容です。

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある」内容です。

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



**警告**



- 交流100V・定格15A以上のコンセントを単独で専用に設けてください。
- 電源プラグ周辺のほこりなどは定期的に取り除いてください。
- 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。
- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに電源プラグを持って抜いてください。
- 長期間使用しないときやお手入れの際は、必ず電源コードを抜いてください。
- 異常・故障時は直ちに使用を中止し、電源プラグを抜いてください。



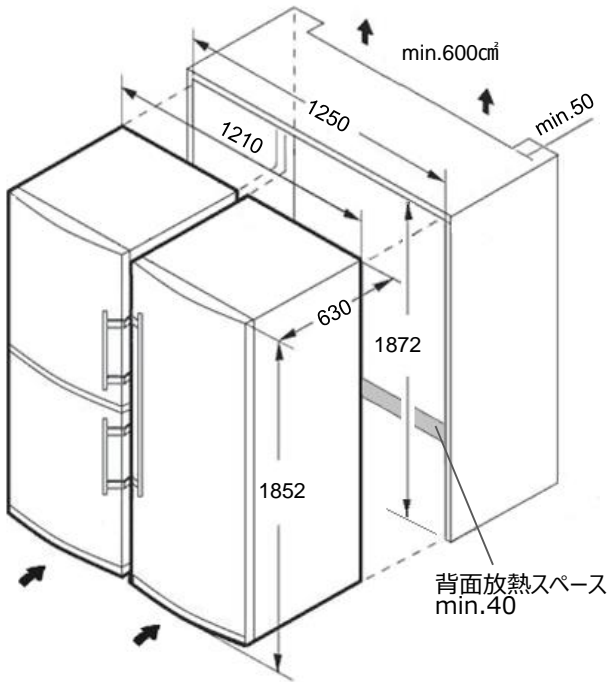
- 濡れた手で、電源プラグに触らないでください。
- 電源プラグを、冷蔵庫の背面で押し付けしないでください。
- 電源プラグやコードを破損するようなことはしないでください。
- 本体や電源コードに水をかけないでください。
- 冷蔵庫の周囲は、必ず必要な放熱スペースを守ってください。
- 冷蔵庫の上には、絶対にものを置かないでください。



**アース（接地）・漏電遮断機を必ず取り付けてください。**

# 設置スペースと電源・給水設備

<ビルトイン設置時>



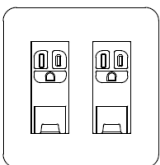
【最少放熱スペース】  
 機器側面：各20mm  
 機器背面：40mm  
 機器上部：20mm

▶背面上部に600cm<sup>2</sup>の開口を設けられない場合 & 単独置き設置時は50mm

- 機器設置床面と機器前床面は、必ず水平・同レベルに仕上げてください。
- 本体背面上方へは、最低600cm<sup>2</sup>の開口を設けてください。またその先を密閉するなど、空気循環が遮られるような設置環境でのご使用はお避け下さい。

## <一次側電源コンセント>

1. 定格 15A以上、単相100Vの専用回路を設けてください。
2. アースターミナル付接地コンセントを設けてください。
3. SBSシリーズはコンセント差込口を並列で2箇所要します。



パナソニック電工  
 品番：WN1131（相当品）

## ⚠ 注意

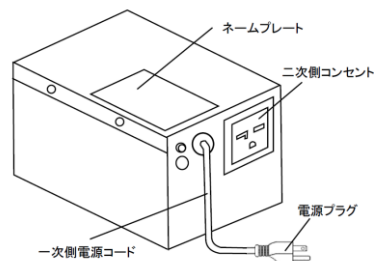
- 機器は、熱気・直射日光の当たらない場所、湿気が少なく風通しの良い場所に設置してください。
- 通気が悪く湿気の高い設置環境では、機器の表面に結露が発生することがあります。
- 電源コンセントは、機器の仕様、定格電流にあったものをご用意ください。
- 下記仕様を参照の上、昇圧トランスの設置スペースをご用意ください。<2台使用>（SBSes7353のみ）
- アース（接地）・漏電遮断機を必ず取り付けてください。

## 【電源】

・機器本体の定格電源をご確認ください。  
 ・定格電圧：単相220-240V・50/60Hzの型式には昇圧トランス（付属品）が必要です。昇圧トランスのスペースを確保してください。

- SBSes7155 100V仕様 → トランス必要なし
- SBSes7353 220-240V仕様 → トランス必要あり

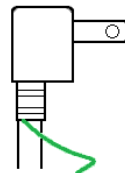
## <昇圧トランス> (SBSes7353のみ)



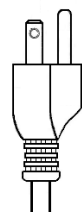
<100V → 220-240V 昇圧トランス仕様>

- ・外形寸法 (W x D x H) : 120 x 170 x 105 mm
- ・コード長さ：1.8m
- ・定格容量：700VA
- ・入力：単相100V・50/60Hz
- ・出力：単相230V
- ・質量：6kg

<電源プラグ形状>



SBSes7155  
 2P/アース線付



※昇圧トランスプラグ

SBSes7353  
 2P/接地極付

# 設置スペースと電源・給水設備

## <給水設備>

- SBSシリーズの自動製氷機能は給水接続工事を要します。
- 給水止水栓の立ち上げ（一次側工事）をご用意ください。→FL100 ~ 200mm

### <給水ホース>

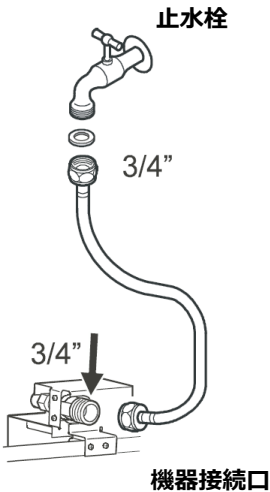
- ①機器に同梱されている標準のフレキホース  
長さ：1.5m、接続口(両端)：G3/4 メネジ
- ②オプション品 3m フレキホース  
長さ：3.0m、接続口(両端)：G1/2 メネジ

### <給水止水栓 接続口>

- ・給水ホース①を採用時：G3/4 オネジ
- ・給水ホース②を採用時もしくはオプション品の浄水器を採用時：G1/2 オネジ

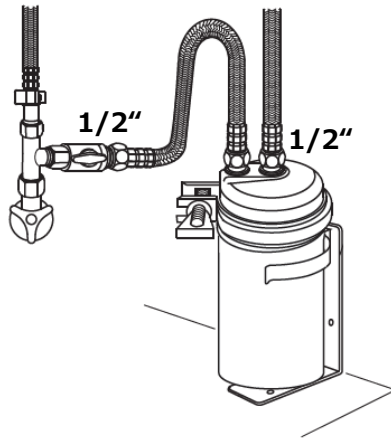
### <施工例1>

- ・標準のフレキホースを使用



### <施工例2>

- ・オプション品の3mフレキホースと浄水器を使用



### <オプション品>

- ①アイスメーカー給水用 3m フレキホース  
袋ナット付き異径エルボ同梱 (G3/4)  
定価：¥31,000-(税別)

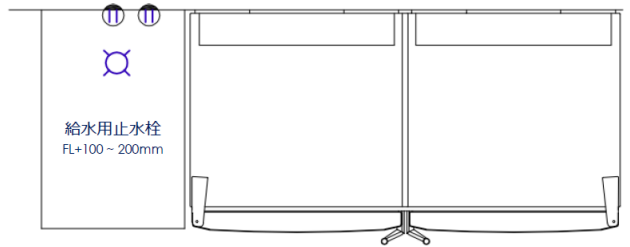
- ②キッツマイクロフィルター 品番：OAS-2  
600mm 給水ホース同梱 (G1/2 x G1/2)  
定価：¥40,000-(税別)

※標準のフレキホースと浄水器を接続する場合は、別途1/2" x 3/4"平行ブッシング等をご用意ください。

## ⚠ 注意

- ・止水栓は容易に開閉できる位置に設置してください。
- ・隣接するキッチンユニット内に止水栓と電源を設ける場合、電源位置及び昇圧トランスは止水栓位置より上部に設けてください。

### 隣接するキッチンユニット等に電源・給水設備を設ける場合

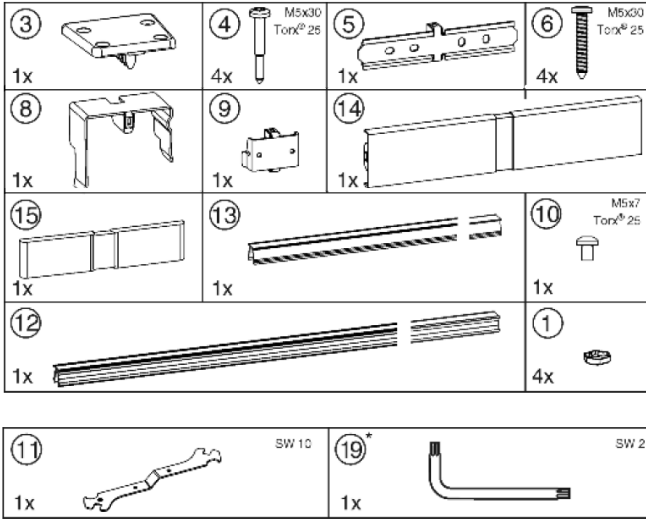


- ・電源コンセントはFL+300mm以上
- ・キッチンユニットの側板に電源コード・給水ホース引き込み用の開口Φ = 50mmを設けてください。

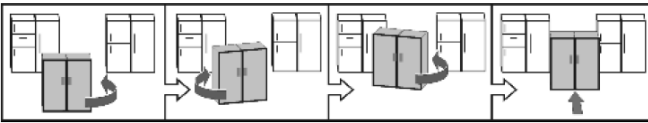
本体の右側に止水栓を設ける場合は、オプションの3mフレキホースのご使用をおすすめします。  
(本体給水接続口：向かって左側背面)

# 本体の接続

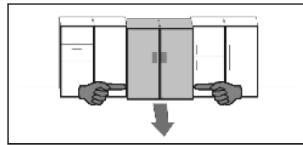
## <同梱部品>



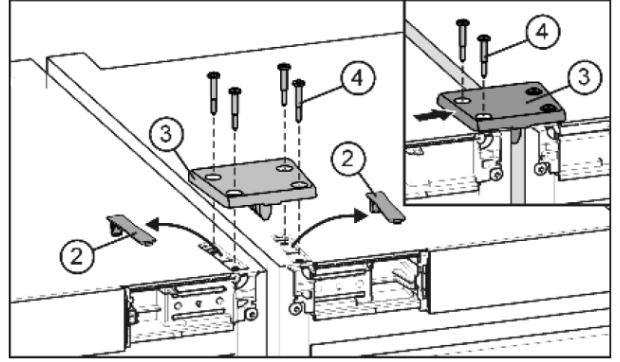
- ▶ 機器を接続する前に、設置場所に可能な限り近く据付けてください。
- ▶ 機器を動かす際は、必ず前面のコーナーを持ってください。決して機器側面やドアを膝で押さないでください。
- ▶ 接続された機器は、左右交互に斜めに動かすと比較的容易に移動できます。設置場所の前に位置を合わせてから、まっすぐに押し込んでください。



- ▶ もし機器を手前に引き出す場合は、下側をもって手前にまっすぐ引いてください。



- ▶ 両サイドの前面高さ調整ネジ(A)を完全に引っ込めて、床に触れないようにしてください。
- ▶ 4つの高さ調整脚(B)と(C)にキャップ①をはめてください。
- ▶ 両方の機器を10ミリ離れた状態で前面の位置をそろえてください。



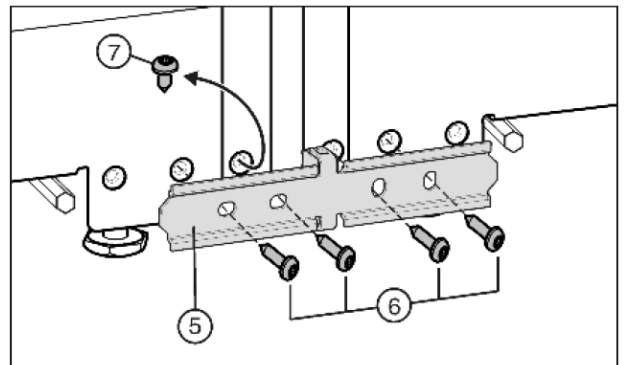
- ▶ カバー②を取り外してください。

ジョイントプレート③で高さを揃えることができます。もしどちらかの機器が少し高い状態なら、高い方の機器から取付けてください。

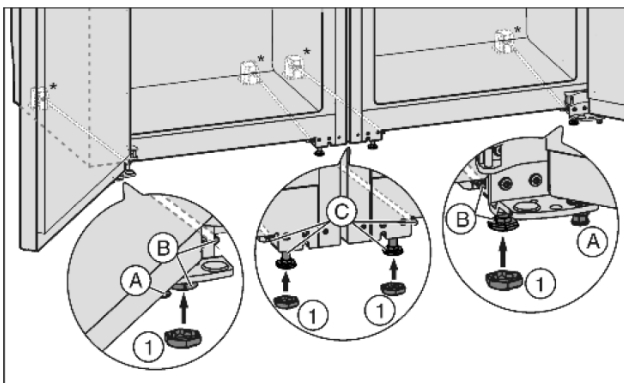
- ▶ ジョイントプレート③をセットして、片側の機器を2本のビス④で軽く留めてください。

▶ ジョイントプレートを横に動かして、プレートのセンターバーが機器の間に入るようにしてください。ビスを締めこんでください。

▶ もう片方側の機器のビスも締めこんでください。この際、必要であれば、機器を少し近づけたり離したりしながら取り付けてください。



## <機器前面>



# 本体の接続

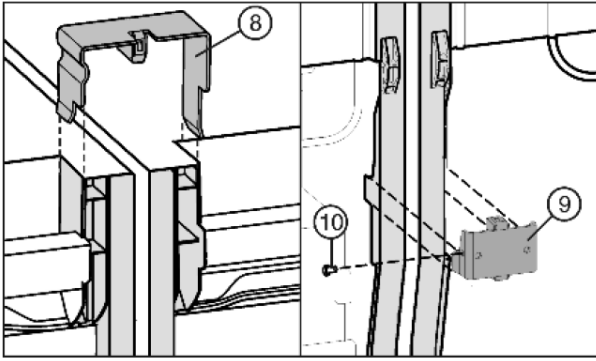
▶もし設置している機器に予備ビス⑦がついている場合は取り外してください。

ジョイントプレート⑤で奥行を揃えることができます。もし片方の機器が少し手前に出ているようでしたら、そちらの機器から取付けをおこなってください。そうでなければ左側から取付けてください。

▶ジョイントプレート⑤を片側の機器に2本のビス⑥で軽く留めてください。

▶ジョイントプレートを横に動かして、プレートのセンターバーが機器の間に入るようにしてください。ビスを締めこんでください。

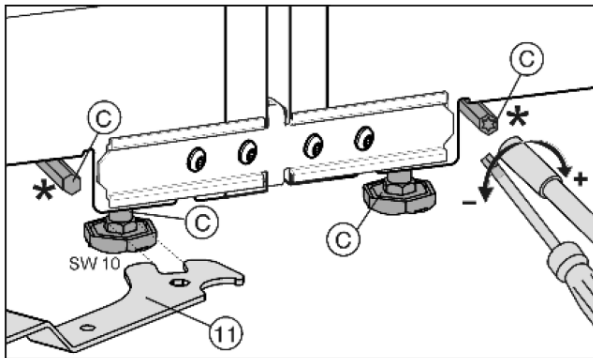
▶もう片方側の機器のビスも締めこんでください。この際、必要であれば、機器を少し近づけたり離したりしながら取付けてください。



▶ジョイントクランプ⑧を後方の上面に差し込んでください。

▶ジョイントアングル⑨を背面下部の取り付け位置に差し込んでください。

▶アングルが緩いようなら、ビス⑩で留めてください。

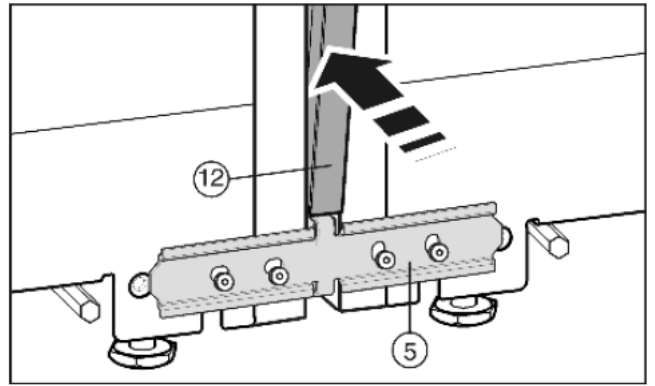


▶後部高さ調整脚の高さを合わせるさいに、コードレスドライバーを使用しないでください。高さ調整メカニズムや調整用バーの破損の原因となります。

前方の高さ調整は付属のスパナ⑪を使用して調整できます。後方の高さ調整はトルクス(T25)で調整できます。

▶中央の高さ調整脚(C)を床に接触しないように引っ込めてください。

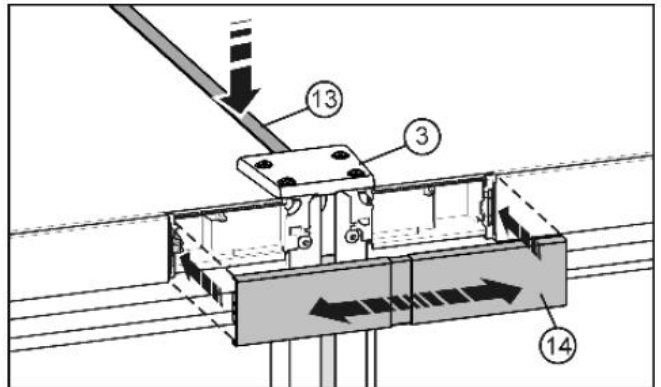
▶高さの調整は両サイドの高さ調整脚(B)でおこなってください。



▶カバーストリップ⑫を機器の隙間に差し込んでください。カバーストリップがジョイントプレート⑤の上にあっているか確認してください。

表面を凹ませないように、ストリップを押し込む際には柔らかい布等を用いてください。

カバーストリップがきちんと収まるように、まっすぐ押し込んでください。





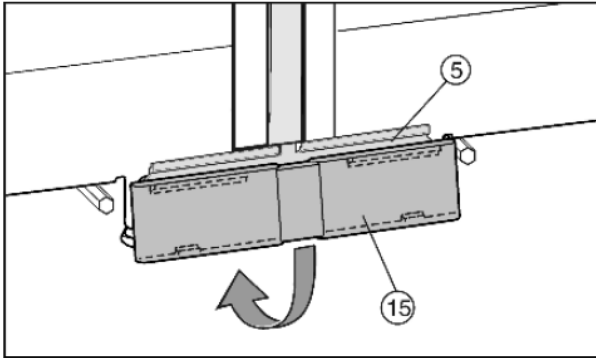
# 本体の接続

▶ 機器上面の隙間にショートストリップ③を差し込んでください。手前側がジョイントプレート③にあたっているか確認してください。

▶ カバー④を取付けてください。両側がコントロールパネルにあたるように長さを調整してください。

▶ ドアを持ち上げるには、付属のスパナ⑩を使用してベアリングピン⑧を反時計回りに回してください。製造の工程上、ベアリングピンは完全に締めこまれている場合があります。

▶ ピン⑦を締めこんで、ベアリングピンを固定してください。



▶ ボトムカバー⑮をジョイントプレートの上側から取付けてください。

▶ 電源をコンセントに差し込んでください。

▶ 給水の接続をおこなってください。

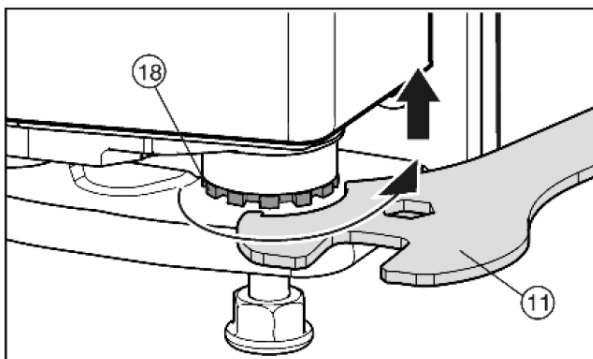
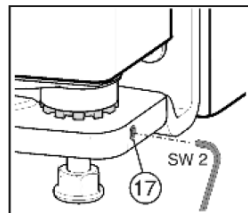
▶ 注意深く機器を設置場所に押し込んでください。

▶ もし必要であれば機器の高さを調整してください。

▶ 中央の高さ調整脚(C)を床に触れるまで下げてください。

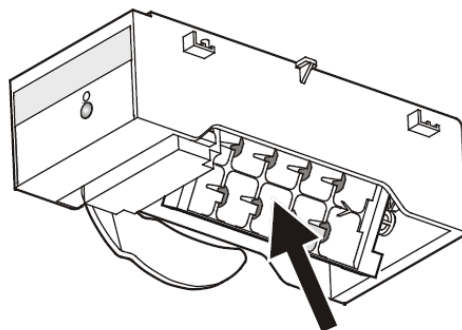
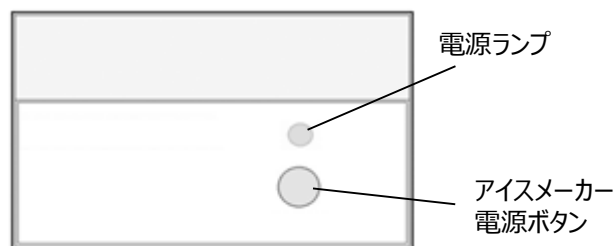
▶ ドアのサポート：高さ調整脚(A)を床に触れるまで伸ばしてください。それからさらに90°回してください。

ドアの高さは下部外側のターンピンジで調整できます。ピン⑦を少し回してください。(最大1回転)



# アイスメーカー試運転

水道接続をした場合は、必ずアイスメーカーの試運転（注水テスト）をおこなってください。



## 【初回納入時における、試運転のご注意】

▶ 接続後、給水止水栓を開ける前に下記3点をご確認ください。

1. 正しく接続されているか
2. 緩みがないか
3. 給水ホースが折れ曲がっていないか

## 【試運転 手順】

① アイスメーカーの電源がOFFの状態であることを確認してください。

- ランプ点灯：ON / - ランプ消灯：OFF

② OFFの状態では電源ボタンをランプが点滅するまで長押しします。(約5～6秒間)

※ 点灯ではなく点滅です。(点滅したらボタンを離してください)

※ 点灯した場合は、ボタンを一度押してOFFの状態に戻してください。

③ ランプが点滅を始めると、アイスメーカーの試運転が開始されます。(製氷皿の回転後、注水が行われます。)

※ 製氷皿回転時トレイに干渉する恐れがありますので、トレイは完全に取り外すか、所定の位置にセットしてください。

④ 製氷皿回転後、『ブー』という音（給水電磁弁が開く音）と同時に、製氷皿に水が注入されます。

⑤ 注水後、トレイを外している場合や、正しくセットされていない場合はLEDが高速で点滅します。

⇒ トレイを所定の位置にセットすると、ランプは点灯（ON）の状態に戻ります。

※ 上記の操作でランプの点滅が解消されない場合はアイスメーカー本体が何らかのエラーを感知しています。

⑥ 再度試運転を行う場合は、①～⑤の作業を繰り返してください。

※ 一度試運転を行った後は、製氷皿に水が入っている状態のため、

製氷皿回転時に製氷皿から水が流れ落ちてきますので、ご注意ください。

(トレイを外して試運転動作を確認する場合は、タオル等を敷いて下さい。)

※ 機器本体のメインスイッチがOFFの場合でも、コンセントにプラグが差し込まれていれば、

(=1次側の電源が供給されている状態) 上記の試運転は可能です。



- ドイツLIEBHERR社は品質・性能向上のため絶えず改良を重ねております。
- 機器の仕様は予告なしに仕様が変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

300519

## インタックSPS株式会社

〒104-0061  
東京都中央区銀座7-13-5 NREG銀座ビル6F  
TEL : 03-6264-2970 FAX : 03-6264-2973  
E-mail : info@intac-sps.co.jp  
HP : www.intac-sps.co.jp

<お問合せ フリーダイヤル>



**0120-915-546**

【受付時間】

9 : 30 ~ 17 : 30 (土日・祝日・夏期・年末年始の休業期間を除く)